



「彩色市場」

まだ人の匂いのしない朝。
市は、蜜と蝶と
果実の匂い。
無数で無限の「彩り」。

それが、やがて透明な時間の
終わりを告げる。
人が群れはじめ、
教会の鐘は、夜の終わりを告げる。